

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 東洋製罐グループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5901 URL https://www.tskg-hd.com/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大塚 一男  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 浅田 真一郎 TEL 03-4514-2001  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	373,995	△7.8	12,551	△17.7	10,988	△30.1	6,553	—
2020年3月期第2四半期	405,585	0.2	15,255	△24.1	15,714	△33.2	314	△97.3

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 8,386百万円（－％） 2020年3月期第2四半期 △4,173百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	34.84	—
2020年3月期第2四半期	1.63	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,005,658	630,320	60.2
2020年3月期	1,025,095	624,513	58.4

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 605,330百万円 2020年3月期 598,926百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	7.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	748,000	△5.4	21,000	△23.0	20,500	△27.8	13,500	—	71.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	202,862,162株	2020年3月期	202,862,162株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	14,790,375株	2020年3月期	14,790,244株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	188,071,821株	2020年3月期2Q	193,337,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
所在地別セグメント	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益が悪化するなど、厳しい状況で推移しました。

このような環境下におきまして、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、以下のとおりとなりました。売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛にともなう家庭内消費の増加による需要増が一部では見られたものの、イベント・レジャー・外食産業等のほか、オフィス周辺における消費の低迷による需要減の影響を受けたことにより、飲料容器を中心とする包装容器の販売が大きく減少し、3,739億95百万円（前年同期比7.8%減）となりました。利益面では、原材料・エネルギー価格が下落したものの、売上高が減少したことなどにより、営業利益は125億51百万円（前年同期比17.7%減）、経常利益は109億88百万円（前年同期比30.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は65億53百万円（前年同期は3億14百万円の利益）となりました。

各セグメントの営業の概況は次のとおりです。

## 〔包装容器関連事業〕

売上高は3,163億69百万円（前年同期比6.8%減）となり、営業利益は97億7百万円（前年同期比21.5%減）となりました。

## ①金属製品の製造販売

金属製品の売上高は前年同期を下回りました。

## 《国内》

チューハイ向けのアルコール飲料用空缶が増加しましたが、果汁飲料向けなどの清涼飲料用空缶や輸出用のビール向けのキャップなどが減少し、売上高は前年同期を下回りました。

## 《海外》

タイにおいてエナジードリンク・ビール向けの飲料用空缶や清涼飲料・ビール向けのキャップが減少し、売上高は前年同期を下回りました。

## ②プラスチック製品の製造販売

プラスチック製品の売上高は前年同期を下回りました。

## 《国内》

消毒液向けのボトルや米飯向けのトレーなどが増加しましたが、お茶類向けの飲料用ペットボトル・キャップやコーヒーショップ向けの飲料コップが減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

## 《海外》

タイにおいて健康飲料向けの飲料用ペットボトルが増加しましたが、中国元・タイパーツの為替の影響により、売上高は前年同期を下回りました。

## ③紙製品の製造販売

コンビニエンスストア向けの弁当容器などで新規受注がありましたが、自動販売機向けなどの飲料コップが減少したほか、清涼飲料向けなどの段ボール製品が低調に推移したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

## ④ガラス製品の製造販売

飲食店向けの食器などのハウスウエア製品や清涼飲料向けなどのびん製品が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

## ⑤エアゾール製品・一般充填品の受託製造販売

頭髪用品・染毛剤などのエアゾール製品が減少しましたが、消毒液・ハンドソープの一般充填品が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

## ⑥包装容器関連機械設備の製造販売

海外の製缶・製蓋機械などの販売が増加しましたが、国内の飲料充填設備などの販売が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

## 〔鋼板関連事業〕

売上高は250億13百万円（前年同期比23.6%減）となり、営業利益は6億84百万円の損失（前年同期は3百万円の損失）となりました。

電気・電子部品向けでは、車載用二次電池向けなどの電池材が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

自動車・産業機械部品向けでは、駆動系部品材・ガasket材・燃料パイプ材が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

建築・家電向けでは、バスルーム向け内装材が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

〔機能材料関連事業〕

売上高は194億18百万円（前年同期比12.5%増）となり、営業利益は9億65百万円（前年同期比310.3%増）となりました。

磁気ディスク用アルミ基板では、サーバー向けのハードディスク用途が増加したことなどにより、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

光学用機能フィルムでは、フラットパネルディスプレイ向けが低調に推移したことにより、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

その他、ほうろう製品向けの釉薬や顔料が減少しました。

〔不動産関連事業〕

オフィスビルおよび商業施設等の賃貸につきましては、売上高は41億83百万円（前年同期比5.6%増）となり、営業利益は27億42百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

〔その他〕

自動車用プレス金型・機械器具・硬質合金および農業用資材製品などの製造販売、石油製品などの販売および損害保険代理業などにつきましては、売上高は90億10百万円（前年同期比26.3%減）となり、営業利益は2億6百万円（前年同期比79.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、1兆56億58百万円となりました。現金及び預金の減少等により前連結会計年度末に比べ194億36百万円の減少となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、3,753億37百万円となりました。独占禁止法関連損失に関する課徴金納付等により前連結会計年度末に比べ252億43百万円の減少となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、6,303億20百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により前連結会計年度末に比べ58億7百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.4%から60.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年7月31日に公表いたしました2021年3月期の通期業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日（2020年10月30日）公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	124,643	99,553
受取手形及び売掛金	192,926	188,531
電子記録債権	25,729	26,748
商品及び製品	83,318	80,889
仕掛品	17,485	23,805
原材料及び貯蔵品	30,672	28,858
その他	22,427	19,895
貸倒引当金	△2,451	△2,605
流動資産合計	494,750	465,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	109,291	116,633
機械装置及び運搬具（純額）	110,502	109,236
土地	82,306	82,357
建設仮勘定	27,172	26,179
その他（純額）	13,706	13,186
有形固定資産合計	342,979	347,593
無形固定資産	29,062	27,429
投資その他の資産		
投資有価証券	121,607	127,703
退職給付に係る資産	10,512	10,956
繰延税金資産	13,202	13,085
その他	13,998	15,110
貸倒引当金	△1,019	△1,897
投資その他の資産合計	158,301	164,958
固定資産合計	530,344	539,981
資産合計	1,025,095	1,005,658

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,708	79,369
短期借入金	24,931	39,535
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払法人税等	2,330	3,224
汚染負荷量賦課金引当金	117	71
その他	83,502	64,222
流動負債合計	198,590	191,423
固定負債		
社債	5,000	—
長期借入金	109,238	92,246
繰延税金負債	9,433	11,791
特別修繕引当金	5,671	6,269
汚染負荷量賦課金引当金	2,419	2,419
役員退職慰労引当金	911	1,016
退職給付に係る負債	57,382	58,121
その他	11,934	12,050
固定負債合計	201,990	183,914
負債合計	400,581	375,337
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,094	11,094
資本剰余金	11,468	11,468
利益剰余金	549,817	555,054
自己株式	△30,003	△30,003
株主資本合計	542,378	547,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,995	51,616
繰延ヘッジ損益	95	△1
為替換算調整勘定	13,885	11,143
退職給付に係る調整累計額	△5,427	△5,041
その他の包括利益累計額合計	56,548	57,716
非支配株主持分	25,587	24,989
純資産合計	624,513	630,320
負債純資産合計	1,025,095	1,005,658

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	405,585	373,995
売上原価	345,899	320,024
売上総利益	59,685	53,971
販売費及び一般管理費	44,430	41,419
営業利益	15,255	12,551
営業外収益		
受取利息	281	202
受取配当金	1,540	1,250
為替差益	106	—
持分法による投資利益	—	48
その他	3,123	2,997
営業外収益合計	5,052	4,499
営業外費用		
支払利息	932	535
固定資産除却損	338	788
為替差損	—	1,890
持分法による投資損失	483	—
その他	2,839	2,848
営業外費用合計	4,592	6,062
経常利益	15,714	10,988
特別利益		
移転補償金	2,482	—
特別利益合計	2,482	—
特別損失		
独占禁止法関連損失引当金繰入額	12,014	—
特別損失合計	12,014	—
税金等調整前四半期純利益	6,183	10,988
法人税等	4,886	3,369
四半期純利益	1,296	7,618
非支配株主に帰属する四半期純利益	982	1,065
親会社株主に帰属する四半期純利益	314	6,553

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,296	7,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,035	3,818
繰延ヘッジ損益	△3	△97
為替換算調整勘定	578	△3,190
退職給付に係る調整額	224	398
持分法適用会社に対する持分相当額	△233	△161
その他の包括利益合計	△5,469	767
四半期包括利益	△4,173	8,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,304	7,721
非支配株主に係る四半期包括利益	1,130	665

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はない。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	包装容器 関連事業	鋼板 関連事業	機能材料 関連事業	不動産 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	339,374	32,759	17,256	3,961	393,351	12,233	405,585	—	405,585
セグメント間の 内部売上高又は振替高	580	10,725	16	744	12,066	3,734	15,801	△15,801	—
計	339,955	43,485	17,272	4,705	405,418	15,967	421,386	△15,801	405,585
セグメント利益又は損失(△)	12,358	△3	235	2,522	15,113	991	16,105	△850	15,255

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用プレス金型、硬質合金及び損害保険代理業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△850百万円には、セグメント間取引消去5,091百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,941百万円が含まれている。全社費用は、主に持株会社である当社において発生するグループ管理費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	包装容器 関連事業	鋼板 関連事業	機能材料 関連事業	不動産 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	316,369	25,013	19,418	4,183	364,984	9,010	373,995	—	373,995
セグメント間の 内部売上高又は振替高	494	8,814	14	708	10,032	2,883	12,915	△12,915	—
計	316,864	33,827	19,432	4,892	375,016	11,894	386,911	△12,915	373,995
セグメント利益又は損失(△)	9,707	△684	965	2,742	12,731	206	12,938	△386	12,551

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用プレス金型、硬質合金及び損害保険代理業等を含んでいる。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△386百万円には、セグメント間取引消去5,342百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,728百万円が含まれている。全社費用は、主に持株会社である当社において発生するグループ管理費用である。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

## 3. 補足情報

所在地別セグメント

前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	349,542	29,635	26,407	405,585	—	405,585
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,728	6,051	529	9,309	△9,309	—
計	352,270	35,686	26,937	414,894	△9,309	405,585
営業利益又は損失(△)	12,290	2,912	△360	14,842	412	15,255

当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	319,077	25,730	29,187	373,995	—	373,995
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,355	5,414	119	7,890	△7,890	—
計	321,433	31,144	29,307	381,885	△7,890	373,995
営業利益又は損失(△)	9,182	3,766	△879	12,069	481	12,551

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。

2. 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アジア……タイ、中国、マレーシア

(2)その他……米国